

青森市立造道小学校校舎等改築事業【計画段階】

(1) 事業概要

<計画施設について>

既存の青森市立造道小学校は、校舎が昭和50、51年度に、屋内運動場が昭和52年度に建設されたものである。令和3年度に実施した当該施設の耐力度調査の結果、校舎は建物の構造耐力、機能の低下に伴い老朽化していると評価された。

<整備方針>

児童及び教職員や地域市民が、安全で安心して学校を利用できるよう、校舎については改築工事を、屋内運動場については大規模改修を行うものである。

<計画建物の概要（構造・規模）>

造道小学校は、公立学校建物の校舎等の基準により計画し、下表の規模を想定している。
改築する校舎の規模は、児童数の推計によるクラス数を基に文部科学省の基準により算定した面積に、特別支援学級や多目的スペース、放課後児童会の面積を加算したものとなっている。
また、敷地北側には複合施設として、造道福祉館及び消防団器具置場を建設する予定である。

	既存		⇒	計画	
	構造・階数	規模 (㎡)		構造・階数	規模 (㎡)
校舎	鉄筋コンクリート造4階建	6,161		鉄筋コンクリート造3階建	5,782
屋内運動場	鉄骨造2階建	1,144		鉄骨造2階建	1,144

<整備スケジュール>

令和4年度は、校舎改築の基本設計を行い、令和5年度に校舎改築の実設計、令和6、7年度の2カ年で校舎の改築工事を実施する予定である。令和8年度以降のスケジュールは、以下の予定である。

- 令和8年度 …既存校舎解体工事
- 屋内運動場改修工事（1年目）
- 令和9年度 …屋内運動場改修工事（2年目）
- 令和10年度…屋外教育環境整備工事

(2) 景観計画

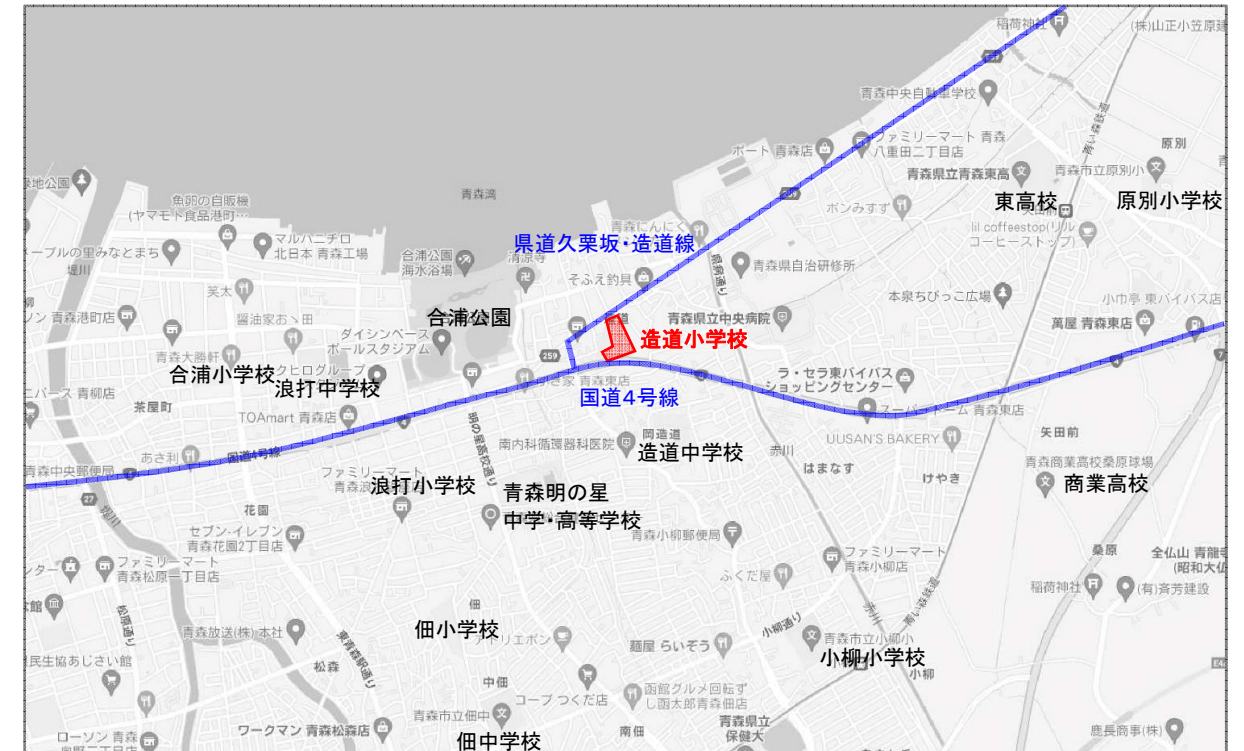
<計画地周辺の状況>

計画地は、青森中心部から東におよそ3.5kmの地点に位置し、国道4号線及び県道久栗坂・造道線に隣接した住宅地域にあり、近隣には、浪打小学校、造道中学校、青森明の星中学校が点在している。

<青森市景観計画で定める景観方針（計画地がどのような位置付けか）>

市街地景観地域（住宅地域）になっており、身近な公園や緑地での植栽活動や敷地内緑化による緑花空間を形成し、街並みと調和のとれた「潤い・ゆとり」のある快適で心豊かな景観の形成に努める。

(3) 位置図



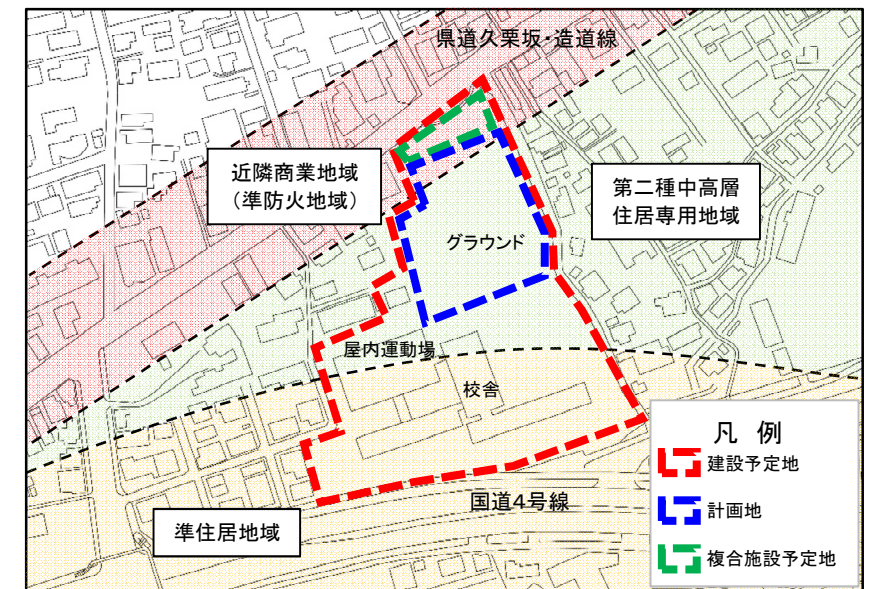
(4) 敷地概要

<地名地番>
青森市造道三丁目4番16号

<敷地面積>
15,785㎡

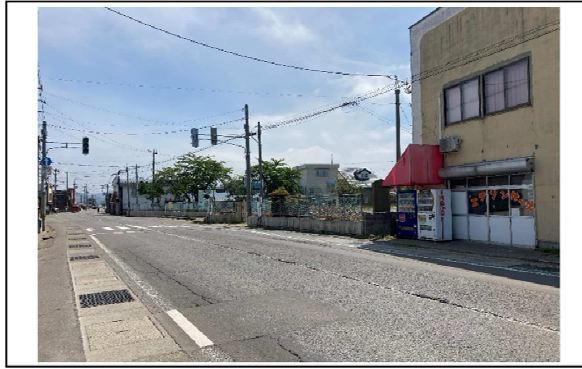
<用途・防火地域等>
都市計画区域内（市街化区域）
・第二種中高層住居専用地域
・準住居地域
防火地域指定なし
・近隣商業地域
準防火地域

<建ぺい率・容積率>
・第二種中高層住居専用地域
・準住居地域
建ぺい率：60%、容積率：200%
・近隣商業地域
建ぺい率：80%、容積率：200%



配置計画図

①から撮影した写真



②から撮影した写真



③から撮影した写真



④から撮影した写真



⑫から撮影した写真



⑪から撮影した写真



⑩から撮影した写真



⑨から撮影した写真



⑧から撮影した写真



⑦から撮影した写真



⑤から撮影した写真



⑥から撮影した写真

